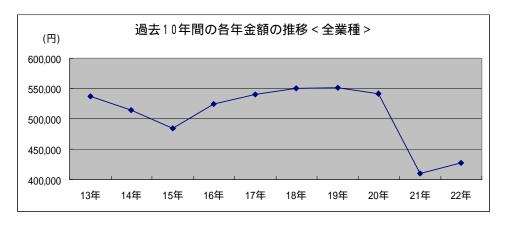
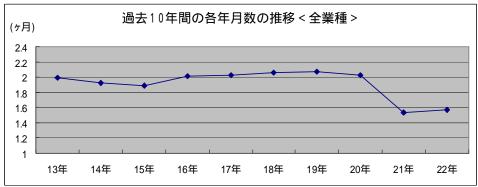
平成22年年末賞与調査結果

(平成22年12月24日現在)

岡崎商工会議所 中小企業相談所

妥結・決定額は427,810円、月数は1.57ヵ月金額・月数ともに微増 3年ぶりに前年を上回る





前年比、金額18,100円増、月数0.04ヵ月増

本所では、岡崎市内主要事業所120社を対象に標記調査を実施しているが、12月24日現在で55社から回答を得た。このうち妥結・決定している事業所は52社(年間協定により、既に決定済みの事業所を含む)で、全業種の平均金額は427,810円、月数は1.57ヵ月(平均年齢40.1才)となった。

妥結・決定している事業所について前年の実績と比較すると、[表 - 5]のとおり全業種平均の金額で18,100円増(増減率1.04%)、月数でも0.04ヵ月増と、3年ぶりに前年を上回る結果となった。

業態間の格差は前年より大幅に拡大

業態別では[表-1]のとおり、製造業平均(26社)の金額は471,704円、月数は1.83ヵ月(平均年齢39.5才)、非製造業平均(26社)の金額は383,916円、月数は1.29ヵ月(平均年齢40.8才)となり、金額・月数ともに製造業が非製造業を上回った。今回の結果は、回答事業所の基準内賃金・年齢・勤続年数の平均値が、製造業と非製造業とで異なるためと思われる。

製造業と非製造業の単純比較では、金額の差が87,788円、月数差は0.54ヶ月となっており、金額・月数とも業種間の差は拡大している。

また、同業態であっても格差は大きく、製造業では、機械・金属529,711円(2.02ヶ月)、繊維420,189円(1.65ヶ月)と109,522円(0.37ヶ月)

の差があり、非製造業では、サービス他493,799円(1.77ヶ月)、卸・小売319,771円(1.14ヶ月)と174,028円(0.63ヶ月)の差があった。業績の優劣により業態間の格差はさらに拡大している。

減少傾向から一転、金額・月数ともに約6割が「増加」

次に[表 - 2]のとおり前年の妥結・決定実績と比較すると、全業種で金額が増加した事業所は59.2%、横ばい4.1%、減少36.7%。月数では、増加57.1%、横ばい8.2%、減少34.7%となった。前年の金額・月数ともに「減少」が約8割を超える結果から一転、金額・月数ともに「増加」が約6割、反対に「減少」が3割台に留まる結果となった。

「アップする」の見込みが大きく反映

第1報(12月17日時点)の未決定事業所の昨年と比較して「アップする」との回答が、 今回の調査時点の報告に大きく反映した。

製造業を中心に、昨年と比較し、金額・月数ともに増加を見込む事業所が多く、最終的に は年末賞与の妥結・決定状況は前年を上回る結果が予想される。

[表-1]岡崎市内主要事業所年末賞与調査結果

(12月24日現在)

	集計企業	妥結•決定額(月数)	基準内賃金	年齢	勤続年数
全業種	5 2 社	427,810円(1.57ヵ月)	268,573 円	40.1歳	12.8年
製造業	26社	471,704円(1.83ヵ月)	250,543 円	39.5 歳	13.2年
繊維	4 社	420,189円(1.65ヵ月)	217,677 円	47.0 歳	15.6年
化学	6 社	460,781円(1.73ヵ月)	255,747 円	38.1歳	11.7年
機械金属	9 社	529,711円(2.02ヵ月)	266,920円	38.9 歳	14.9年
その他製造	7 社	435,924円(1.76ヵ月)	243,806 円	37.2 歳	10.9年
非製造業	26社	383,916円(1.29ヵ月)	289,882 円	40.8歳	12.3年
建設	7社	334,271円(0.87ヵ月)	315,943 円	43.7歳	12.2年
卸・小売	10社	319,771円(1.14ヵ月)	290,709 円	39.6 歳	11.7年
サービス・他	9 社	493,799円(1.77ヵ月)	269,510円	39.9歳	12.9年

[表 - 2]前年年末賞与実績との比較

		金 額		月 数			
	増加	横ばい	減少	増加	横ばい	減少	
全業種	59.2%	4.1%	36.7%	57.1%	8 . 2 %	34.7%	
製造業	70.8%	4 . 2 %	25.0%	69.2%	0.0%	30.8%	
非製造業	48.0%	4 . 0 %	48.0%	43.5%	17.4%	39.1%	

[表-3]妥結・決定 分布状況 < 金 額 >

(単位:%)

以上~ 未満	10 万円 未満	10 万円 ~20 万円	20 万円 ~ 30 万円	30 万円 ~ 40 万円	40 万円 ~50 万円	50 万円 ~60 万円	60 万円 ~ 70 万円	70 万円 ~80 万円	80 万円 以上
全業種	5.9	7.8	15.7	15.7	17.6	11.8	15.7	7.8	2.0
製造業	3.8	7.7	7.7	11.5	23.1	15.4	19.2	11.5	0.0
非製造業	8.0	8.0	24.0	20.0	12.0	8.0	12.0	4.0	4.0

[表 - 4]妥結・決定 分布状況 < 月数 >

(単位:%)

以上~ 未満	0.5 ヵ月 未満	0.5 ヵ月~ 1 ヵ月	1 ヵ月~ 1.5 ヵ月	1.5 ヵ月~ 2 ヵ月	2 ヵ月~ 2.5 ヵ月	2.5 ヵ月~ 3 ヵ月	3 ヵ月 以上
全業種	8.3	8.3	22.9	18.8	35.4	4.2	2.1
製造業	3.8	3.8	19.2	15.4	46.2	7.7	3.8
非製造業	13.6	13.6	27.3	22.7	22.7	0.0	0.0

[表 - 5]過去10年間の年末賞与の推移

	全美	美種	製道	造業	非製	造業
	金額	月数	金額	月数	金額	月数
平成13年	537,705 円	1.99ヵ月	540,066 円	2.06 ヵ月	533,546 円	1.91ヵ月
平成14年	514,548円	1.92 ヵ月	502,178円	1.95 ヵ月	530,421円	1.89 ヵ月
平成 1 5 年	484,331 円	1.89 ヵ月	499,359円	1.94 ヵ月	470,214 円	1.84 ヵ月
平成 1 6 年	524,482 円	2.01 ヵ月	543,584 円	2.07 ヶ月	501,427円	1.93 ヶ月
平成17年	540,659円	2.03 ヵ月	547,084 円	2.09 ヶ月	531,268円	1.96 ヶ月
平成18年	550,580円	2.06 ヵ月	557,293円	2.11 ヶ月	542,188円	2.00 ヶ月
平成19年	551,949 円	2.07 ヵ月	557,210円	2.13 ヶ月	545,069円	2.00 ヶ月
平成20年	540,951円	2.03 ヵ月	544,179円	2.07 ヵ月	538,096円	1.98 ヵ月
平成 2 1 年	428,597円 (409,710円)	1.58 ヵ月 (1.53 ヵ月)	425,127円 (400,537円)	1.68 カ月 (1.62 カ月)	431,695 円 (418,515 円)	1.49 ヵ月 (1.43 ヵ月)
平成 2 2 年	427,810円	1.57 ヶ月	471,704 円	1.83 ヶ月	383,916円	1.29 ヶ月

[[]表 - 1]、[表 - 5]の集計は全て単純平均による。

[[]表 - 5]は本所調査の最終実績(平成22年は12月24日現在)で、年度により集計対象事業所数 および調査対象事業所が同一ではありませんのでご注意ください。

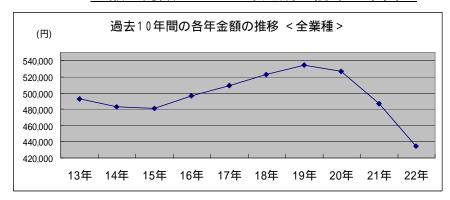
[[]表 - 5]の平成21年の()は、平成22年12月24日現在妥結・決定事業所の平成21年実績を示す。

平成22年夏季賞与調査結果

(平成22年7月26日現在)

岡崎商工会議所 中小企業相談所

<u>妥結・決定額は434,125円、月数は1.65ヵ月</u> 金額・月数ともに3年連続で前年を下回る





前年比、金額31,829円減、月数0.07ヵ月減

本所では、岡崎市内主要事業所120社を対象に標記調査を実施しているが、7月26日現在で56社から回答を得た。このうち妥結・決定している事業所は50社(年間協定により、既に決定済みの事業所を含む)で、全業種の平均金額は434,125円、月数は1.65ヵ月(平均年齢39.4才)となった。

妥結・決定している事業所について前年の実績と比較すると、[表 - 5]のとおり全業種平均の金額で31,829円減(増減率 6.8%)、月数でも0.07ヵ月減と、金額・月数ともに3年連続で前年を下回る結果であった。

業態比較では前年と比較し、製造業と非製造業との妥結・決定額の差が減少

業態別では[表 - 1]のとおり、製造業平均(25社)の金額は433,111円、月数は1.67ヵ月(平均年齢39.5才)、非製造業平均(25社)の金額は435,007円、月数は1.64ヵ月(平均年齢39.4才)となり、金額は非製造業が製造業を上回り、月数は製造業が非製造業を上回る結果となった。

製造業と非製造業の単純比較では、金額の差が1,896円であり、前年の89,433円と比較し、大幅に減少した。月数の差は、わずか0.03ヶ月となった。非製造業の建設、卸・小売、その他サービス業が前年と比較し、それぞれ90,000円前後落ち込んでいる結果が反映したものとみられる。

また、同業種であっても業績の優劣により企業間の格差はさらに拡大している。

<u>金額・月数とも「増加」と「減少」が同割合</u>

次に[表・2]のとおり前年の妥結・決定実績と比較すると、全業種で金額が増加した事業所は47.5%、横ばい5.0%、減少47.5%。月数では増加45.9%、横ばい10.8%、

減少が43.2%であった。今年は製造業で金額・月数が増加し、反対に非製造業では金額・月数ともに減少した事業所が65%前後を占めた。

<u>未決定事業所も5割が「ダウン」を見込む</u>

今後については、未決定事業所の中には比較的規模の小さい事業所やさらに厳しい経営環境の 事業所も多いとみられることから、見通しについて5割が「ダウンする」と回答している。また、 景気変動による企業収益の大幅な悪化の影響から、今年の妥結・決定の時期が例年と比べ遅延す る事業所が多く、最終的には前年実績をさらに下回る可能性は高いと思われる。

「表 - 1] 岡崎市内主要事業所夏季賞与結果

(7月26日現在)

	集計企業	妥結•決定額 (月数)	基準内賃金	年齢	勤続年数
全業種	5 0 社	434,125円(1.65ヵ月)	266,817円	39.4 歳	13.1年
製造業	2 5 社	433,111円(1.67ヵ月)	249,642 円	39.5 歳	13.2年
繊維	4社	192,272円(1.58ヵ月)	219,992 円	47.1 歳	15.8年
化学	5 社	406,345円(1.62ヵ月)	249,952 円	38.8歳	11.0年
機械金属	10社	532,311円(1.77ヵ月)	268,182 円	38.0 歳	14.2年
その他製造	6社	419,963円(1.57ヵ月)	238,252 円	37.6 歳	11.8年
非製造業	2 5 社	435,007円(1.64ヵ月)	285,485 円	39.4 歳	12.9年
建設	5 社	437,126円(1.59ヵ月)	304,843 円	43.4 歳	14.2年
卸・小売	10社	416,005円(1.70ヵ月)	291,610円	37.9 歳	13.1年
サービス・他	10社	452,832円(1.60ヵ月)	268,606 円	39.0 歳	12.3年

「表 - 2 1 前年夏季賞与宝績との比較

	丁女子貞つス	金額			 月 数	
	増加横ばい減少			—————————————————————————————————————	減少	
全業種	47.5%	5.0%	47.5%	45.9%	10.8%	43.2%
製造業	65.0%	5.0%	30.0%	73.7%	5.3%	21.0%
非製造業	30.0%	5.0%	65.0%	16.7%	16.7%	66.7%

「表 - 3] 妥結・決定 分布状況 < 金 額 >

- (里1	∇	•	U/A	١
(- 1	<u>~</u>	•	%	,

•	10 万円 円未満		20 万円 ~30 万円						80 万円 以上
全業種	2.4	9.5	11.9	21.4	14.2	23.8	9.5	4.8	2.4
製造業	5.0	15.0	10.0	10.0	15.0	20.0	15.0	10.0	0.0

非製造業 0.0 4.5 13.6 31.8 13.6 27.2 4.5 0.0	4.5
--	-----

[表・4]妥結・決定 分布状況 <月 数>

(単位:%)

以上~ 未満	0.5 ヵ月 未満	0.5 ヵ月~ 1 ヵ月	1 ヵ月~ 1.5 ヵ月	1.5 ヵ月~ 2 ヵ月	2 ヵ月~ 2.5 ヵ月	2.5 ヵ月~ 3 ヵ月	3 ヵ月以上
全業種	4.8	2.4	31.0	21.4	38.1	2.4	0.0
製造業	8.7	0.0	34.8	13.0	39.1	4.2	0.0
非製造業	0.0	5.3	26.3	31.6	36.8	0.0	0.0

[表-5]過去10年間の夏季賞与の推移(本所調査)

	全業	美種	製造	業	非製	造業
	金額	月数	金額	月数	金額	月数
平成 13 年	492,655 円	1.89ヵ月	497,264 円	1.97 ヵ月	487,471 円	1.79 ヵ月
平成 14 年	482,760 円	1.88ヵ月	510,244 円	1.95 ヵ月	459,399 円	1.80 ヵ月
平成 15 年	481,052円	1.83 ヵ月	479,703 円	1.84 ヵ月	482,067 円	1.82 ヵ月
平成 16 年	496,976円	1.88 ヵ月	499,813円	1.91 ヵ月	493,812 円	1.85 ヵ月
平成 17 年	509,190円	1.95 ヵ月	521,009円	1.99ヵ月	495,008円	1.89 ヵ月
平成 18 年	522,599円	1.98 ヵ月	534,842 円	2.05 ヵ月	509,935円	1.91 ヵ月
平成 19 年	534,355 円	2.02ヵ月	543,718円	2.07 ヵ月	524,086 円	1.97 ヵ月
平成 20 年	526,706円	2.01 ヵ月	538,179円	2.07 ヵ月	514,086円	1.93 ヵ月
平成 21 年	487,054 円 (465,954 円)	1.71 ヵ月 (1.72 ヵ月)	435,277 円 (395,904 円)	1.64 ヵ月 (1.61 ヵ月)	524,710円 (526,868円)	1.79 ヵ月 (1.84 ヵ月)
平成 22 年	434,125円	1.65 ヵ月	433,111 円	1.67 ヵ月	435,007円	1.64 ヵ月

[[]表 - 1]、[表 - 5]の集計は全て単純平均による。

[[]表 - 5]は本所調査の最終実績(平成22年は7月26日現在)で、年次により集計対象事業所数および調査対象事業所が同一ではありませんのでご注意ください。

[[]表-5]の平成21年の()は、平成22年7月26日現在妥結・決定事業所の平成21年実績を示す。